

令和7年5月28日

地域防災拠点運営委員長 各位

青葉区総務課長

**令和7年度地域防災拠点における備蓄品の更新・有効活用・新規配備
及び防災備蓄庫の状況確認等の実施について（依頼）**

日頃から、横浜市政の推進にご理解・ご協力いただき、厚く御礼申し上げます。

さて、地域防災拠点（以下「拠点」という。）における備蓄品について、例年8月から9月頃に実施している備蓄食料等の更新・有効活用に加え、今年度は1月から3月頃に新規拡充備蓄品の配備を行います。また、8月から約半年間をかけた拠点の防災備蓄庫の状況確認等（防災備蓄庫の整理整頓やレイアウトの作成などを専門業者に委託予定）を行います。

つきましては、次の内容についてご協力くださいますようお願いいたします。

1 各拠点の備蓄品の更新等について

令和7年8月から9月にかけて、拠点に配備している備蓄品の更新（配送・回収）等を行います（以下、「夏の更新」という。）。

(1) 配送・回収する備蓄品、対象拠点

別紙1「8～9月に配送・回収する備蓄品一覧」のとおり

(2) 備蓄品の回収

ア 救助資機材

令和6年度に実施した拠点運営員会を対象としたアンケートの結果、配備当初からの社会情勢の変化、及び今後の備蓄品の新規拡充などの状況を踏まえ、拠点に配備されている救助資機材については、原則回収することとします。このため、下表の救助資機材の回収希望数の御報告をお願いします。なお、今後も配備を希望する拠点は、引き続き拠点に残置することも可能です。（今後の更新予定はありません）

【回収対象とする救助資機材一覧（全12種類）】

1	金属はしご	5	てこ棒	9	のこぎり
2	つるはし	6	大バール	10	掛矢
3	大ハンマー	7	ワイヤーカッター	11	松葉づえ
4	スコップ	8	大ナタ	12	ロープ

イ 段ボールベッド等

令和6年度に、地域防災拠点運営員会に対して区役所を通じて実施した「段ボールベッド」「段ボール間仕切り」「受付用パーティション」（以下「段ボールベッド等」という。）調査を踏まえ、希望する拠点から「段ボールベッド等」の回収を「夏の更新」と併せて行います。

なお、年度が変わり昨年度の調査の希望数に変更がある可能性も配慮し、改めて段ボールベッド等の回収希望数量の御報告をお願いします。

ウ 過去の回収漏れ備蓄品等

例年実施している「夏の更新」においては、回収すべきだった備蓄品が回収されず、賞味期

限切れの食料が拠点に残ってしまっている事例が確認されています。

賞味期限が切れた備蓄品の誤配布の原因ともなってしまうため、「夏の更新」の実施と併せて、過去の回収漏れの備蓄品等の回収を行います。

なお、回収漏れや誤回収を防ぐため、7月までに備蓄庫の入口近くにまとめていただきますようご協力をお願いします。

エ 回収希望数の報告

回答様式1をご記入の上、令和7年7月11日（金）までにご報告をお願いいたします。

2 備蓄食料の有効活用について

拠点に備蓄している食料のうち、今年度更新を行う食料については、拠点訓練等で配布する等、有効活用へのご協力をお願いします。

(1) 有効活用可能な備蓄食料、賞味期限

別紙2「有効活用可能な備蓄食料一覧」のとおり

(2) 有効活用希望数等の報告

回答様式2をご記入の上、令和7年7月11日（金）までにご報告をお願いいたします。

夏の更新において、ご報告いただいた有効活用分の数量については拠点からの回収は行わず、残りの数量を回収します。

(3) 留意事項

有効活用する場合は、品目ごとに賞味期限を改めてご確認ください。過去に、期限切れの備蓄食料を誤って訓練参加者に配布してしまった事例があります。訓練等で参加者などへ配布する際には、必ず賞味期限内であることの確認を徹底してください。

3 今年度新たに拡充する備蓄品の配備について

令和6年の能登半島地震を踏まえ、本市では「横浜市地震防災戦略」を刷新し、新たな戦略を策定しました。本戦略に基づいた「災害時における誰もが安心して避難生活を送ることができる仕組みの構築」に向け、「避難者の栄養補助や衛生維持、プライバシーや就寝環境の向上に向けた備蓄物資の拡充」等を令和7年度から11年度までの5か年を集中取組期間として取り組むこととなりました。

令和8年1月から3月にかけて、本取組で新たに拡充する備蓄品の拠点への配送（以下、「冬の配送」という。）を行います。

(1) 新規拡充備蓄品、対象拠点

別紙3「1～3月頃に配送する備蓄品」のとおり

(2) パーティション及びコットの配備希望数の報告

新たに配備する備蓄品のうち「パーティション」と「コット」については、他と比べて体積が大きく、防災備蓄庫の状況によっては、計画数量全てを収納することができない場合も想定されます。そのため、当該2品目は拠点ごとの配備希望数に合わせて配送します。

つきましては、**回答様式3**をご記入の上、令和7年7月11日（金）までにご報告をお願いいたします。

4 備蓄食料等の更新、新規配置に伴う防災備蓄庫の状況確認（及び整理等）について

備蓄品の大幅な拡充（新規配置等）が見込まれることから、備蓄スペースや物資の円滑な出し入れの確保のため、備蓄庫内の状況確認を行います。その他、備蓄品・資機材の棚卸等を業者に委託して実施します。

(1) 実施内容

- ・防災備蓄庫の状況確認
- ・防災備蓄庫の整理整頓
- ・備蓄品一覧表データの作成
- ・防災備蓄庫レイアウトの作成

(2) 実施時期

令和7年8月1日～令和8年1月30日

(3) 対象拠点

全拠点

(4) 実施の意向確認について

回答様式4をご記入の上、**令和7年6月23日（月）まで**にご報告をお願いいたします。

※回答様式1～3の報告期日と異なりますので御注意ください。希望日については、御希望に沿えない場合もありますので御了承ください。

(5) 立会について

希望日の調整については、運営委員の方の立会が可能な日の選定をお願いいたします。

今回の事業は、現地で運営委員の方の意向を伺いながら整理整頓等を実施する予定です。整頓のノウハウなども確認できますので、備蓄庫の良好な環境維持を踏まえ、備蓄庫を使用する運営委員の方の立会をお願いいたします。

なお、立会いただかない場合でも実施することは可能ですが、ご意向を反映した整理整頓等としない場合がございますので、ご了承ください。

(6) 廃棄について

当日にお立合いいただいた場合、本市が配備した防災備蓄品・学校の物品を除く物品を、ご希望の場合廃棄することが可能です。誤廃棄がないよう立会時にご確認をお願いいたします。

なお、ご希望された全ての物品の廃棄ができない可能性もございますので、ご了承ください。

5 報告先（回答様式1～4）

電子メールまたは郵送等で下記担当まで御提出をお願いいたします。

6 添付資料

(1) 依頼文別紙1～4

(2) 回答様式1～4

(3) 【参考資料】令和6年度地域防災拠点運営委員会アンケート結果について

【問合せ先】

青葉区総務課防災担当 小島、亀谷、黒岩

電話：978-2213

メール：ao-bosai@city.yokohama.lg.jp

2025(令和7)年8～9月に配送する備蓄品一覧

種類	品目	外箱のラベル色	配送対象の拠点
食料	① 水缶詰	黒	全拠点に配送します
	② 保存パン	桃	
	③ おかゆ		
	④ クラッカー		
	⑤ ライスクッキー		
	⑥ スープ		
	⑦ 粉ミルク	赤	
	⑧ 液体ミルク		
生活用品	⑨ 哺乳器	-	一部拠点のみ配送します (戸塚区、栄区、泉区、 瀬谷区の計92拠点)
	⑩ 子ども用おむつ		
	⑪ 大人用おむつ		
	⑫ 生理用品		
	⑬ トイレパック		一部拠点のみ配送します (港南区、港北区の計60拠点)
救助資器材	⑭ 折りたたみ式ヘルメット	一部拠点のみ配送します (青葉区、都筑区、戸塚区、 栄区、泉区の計144拠点)	

※ 各品目の配送箱数等の詳細は、7月末頃～8月頭頃を目途に、各区の総務課防災担当や参与等を通じてご案内させていただきます。

2025(令和7)年8～9月に回収する備蓄品一覧

種類	品目	外箱のラベル色	製造・納入年度	回収対象の拠点	有効活用の可否	
食料	① 保存パン	緑	2020(令和2)年度	全拠点から回収します	可能 (詳細は別紙2参照)	
	② おかゆ					
	③ クラッカー					
	④ ライスクッキー					
	⑤ スープ	赤	2021(令和3)年度			
	⑥ 粉ミルク	白	2024(令和6)年度			
	⑦ 液体ミルク					
生活用品	⑧ 哺乳器	-	2019(令和元)年度	一部拠点のみ回収します (戸塚区、栄区、泉区、瀬谷区の計92拠点)	不可	
	⑨ 子ども用おむつ					
	⑩ 大人用おむつ					
	⑪ 生理用品					
	⑫ トイレパック					2011(平成23)、 2016(平成28)、 2018(平成30) 年度の3種類
救助資器材	⑬ 旧ヘルメット		-	1998(平成10)年度頃		一部拠点のみ回収します (青葉区、都筑区、戸塚区、栄区、泉区の計144拠点)
	⑭ 金属はしご					回答様式1で 希望された拠点のみ 回収します
	⑮ つるはし					
	⑯ 大ハンマー					
	⑰ スコップ					
	⑱ てこ棒					
	⑲ 大パール					
	⑳ ワイヤークッター					
	㉑ 大ナタ					
	㉒ のこぎり					
	㉓ 掛矢					
	㉔ 松葉づえ					
	㉕ ロープ					
感染症対策資器材	⑳ 段ボールベッド	-	2020(令和2)年度			
	㉑ 段ボール間仕切り					
	㉒ 受付用パーティション					
その他	㉓ 過去の回収漏れ、 賞味期限切れの備蓄品等					

【㉓賞味期限切れ・過去の回収漏れの備蓄品等について】

- ※ 本市が地域防災拠点用に配備した備蓄品等に限りません。
- ※ トラックの積載制限の都合上、極めて重い資機材等は回収できない場合があります。
- ※ 誤回収防止のため、回収希望品に回収を希望する旨の貼紙等を付けて、備蓄庫入口近くの1か所に集めておいてください。

【2025(令和7)年度】有効活用可能な備蓄食料一覧

品目		製造・納入 年度	外箱の ラベル色	賞味期限	有効活用可能な 最大箱数
①	保存パン	2020(令和2)年度	緑	2026(令和8)年1月まで	10箱 (20食/箱)
②	おかゆ				5箱 (20食/箱)
③	クラッカー				3箱 (70食/箱)
④	ライスクッキー				1箱 (20食/箱)
⑤	スープ	2021(令和3)年度	赤	2026(令和8)年7月まで	2箱 (45食/箱)

【留意事項】

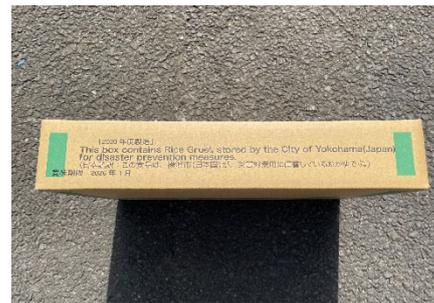
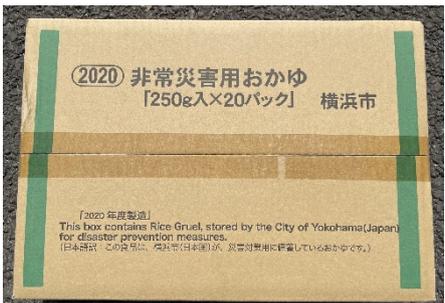
- (1) 有効活用する場合は、品目ごとに賞味期限を改めてご確認ください。過去に、期限切れの備蓄食料を誤って訓練参加者に配布してしまった事例もありますので、訓練等において参加者などへ配布する際にも、必ず賞味期限内であることを再度確認したうえで、配布をお願いします。
- (2) 誤配布や、備蓄庫に期限の切れた備蓄食料が残ってしまうことを防ぐため、確実に使用する数量のみご報告ください。
- (3) 上表に記載がない備蓄食料は、有効活用の対象外のため、訓練等で配布しないでください。

【参考画像】

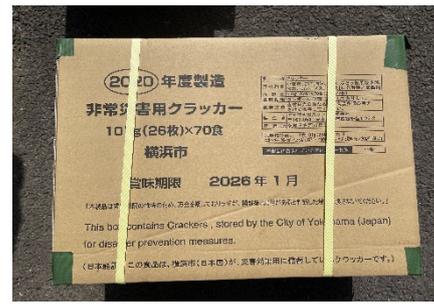
①保存パン・**緑色ラベル**



②おかゆ・**緑色ラベル**



③クラッカー・**緑色ラベル**



④ライスクッキー・**緑色ラベル**



⑤スープ・**赤色ラベル**



2026(令和8)年1～3月頃に配送する備蓄品一覧(予定)

種類	品目	配送対象の拠点
食料	① レトルト食品	全拠点に配備します
	② ペットボトル飲料水	
	③ 栄養補助飲食品	
衛生用品	④ 身体拭き 兼 おしりふき	
	⑤ 口腔ケア用品	
資器材	⑥ エアマット	
	⑦ 簡易防犯カメラ	
	⑧ 防犯ブザー	
	⑨ パーティション【4㎡】 (プライバシー確保用資機材)	希望する拠点のみ配備します
	⑩ パーティション【約7㎡】 (プライバシー確保用資機材)	
	⑪ コット (就寝環境向上用資機材)	
	⑫ 下水直結式仮設トイレ男性用小便器	中区、西区、神奈川区、南区、磯子区の一部拠点のみ配備します (その他の拠点は来年度以降に配備予定)

※ 各品目の配送箱数等の詳細は、12月～1月頃を目途に、各区の総務課防災担当や参与等を通じてご案内させていただきます。

【2025(令和7)年度】 備蓄品の更新等スケジュール (予定)

別紙 4

品目	2025(令和7)年												2026(令和8)年													
	5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月					
	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬			
防災備蓄庫の 状況確認等	【調査期間】 「拠点総会開催日」から 6月23日まで				【実施期間】 8月1日から1月30日まで																					
					【実施期間】 8月中旬から9月30日まで																					
備蓄品の更新 (配送・回収)	【調査期間】								【実施期間】																	
備蓄食料の 有効活用	「拠点総会開催日」から7月11日まで								【実施期間】 「備蓄品の更新(配送・回収)完了時」から「各品目の賞味期限内」まで																	
新規拡充備蓄品 の配送																					【実施期間】 1月中旬から3月31日まで					

回答様式1 (備蓄品の回収希望数)

各品目の回収希望数をご記入のうえ、
7月11日(金)までに、青葉区総務課防災担当までご提出ください

①救助資機材・感染症対策資器材

回収対象品目		回収希望数	回収対象品目		回収希望数
1	金属はしご 	本 9	9	のこぎり 	本
2	つるはし 	本 10	10	掛矢 	本
3	大ハンマー 	本 11	11	松葉づえ 	組
4	スコップ 	本 12	12	ロープ 	本
5	てこ棒 	本 13	13	段ボールベッド 	箱
6	大バール 	本 14	14	段ボール間仕切り 	箱
7	ワイヤーカッター 	本 15	15	受付用パーティション 	箱
8	大ナタ 	本			

※ 回収を希望しない場合は、数量欄に「0」とご記入ください。

※ 未記入の場合は、回収希望が無いものとして集計させていただきます。

②過去の回収漏れ・賞味期限切れの備蓄品等など (※本市が配備した備蓄品等に限る。)

回収希望品目	回収希望数 (箱単位でない場合は、「個」、「台」 などの単位でご記入ください)
	箱
	箱
	箱

希望日をご記入のうえ、
6月23日(月)までに、青葉区総務課防災担当までご提出ください

防災備蓄品の拡充を踏まえ、備蓄庫の状況確認を実施し、合わせて備蓄スペースの確保や地域のご意向を反映した備蓄庫の良好な環境維持のため、備蓄庫を使用する運営委員の方の立会をお願いします。

希望日について

1) 令和7年8月1日～令和8年1月30日から第三候補までご記入ください。

※ただし土、日、祝、12月26日～1月4日を除きます。

2) 午前/午後/どちらも可のいずれかに○をつけてください。

※半日程度の作業を予定しています。

3) ご希望に添えない場合や、再調整をご依頼する場合がありますので

ご了承ください。

第一希望	月 日	午前・午後・どちらも可
第二希望	月 日	午前・午後・どちらも可
第三希望	月 日	午前・午後・どちらも可

【ご回答者】

青葉区

小・中学校 地域防災拠点委員会

お名前：

地域防災拠点運営委員会向け 備蓄品に関するアンケートの 結果について

令和7年3月 総務局地域防災課

アンケートの概要

【アンケートの目的】

今後拡充する備蓄物資の具体的な仕様や、見直しの対象とする
備蓄品を選定するため

【実施期間】

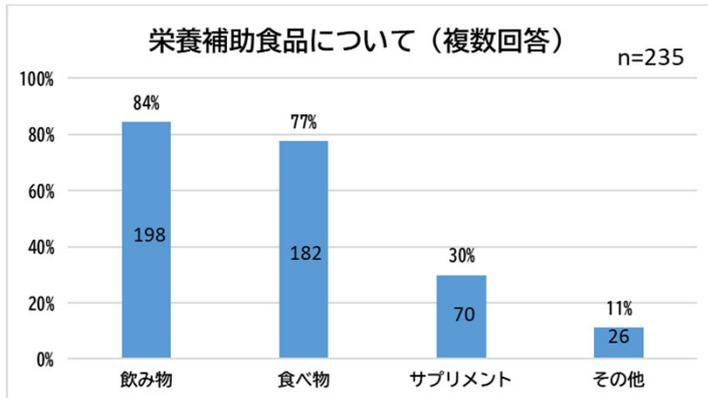
依頼日（12月末頃） から 令和7年2月16日（日）まで

【回答数】

235/459拠点（回答率：51.2%）

1 拡充する備蓄物資について

【問】避難者の栄養補助、衛生維持、プライバシーや就寝環境の向上等に必要となる各備蓄品について、具体的に配備するべきと考える仕様を選択してください。



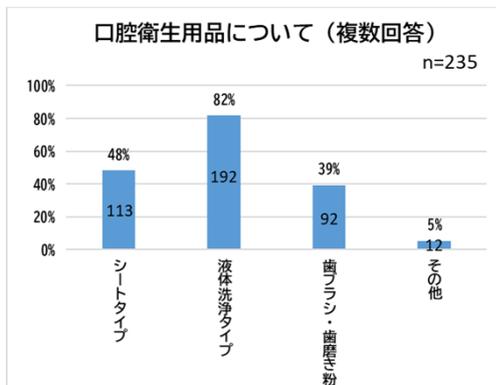
- ・ 栄養補助食品の仕様について、回答のあった235拠点のうち、84%が飲み物タイプを、77%が食べ物タイプを選択

「その他」の内容：

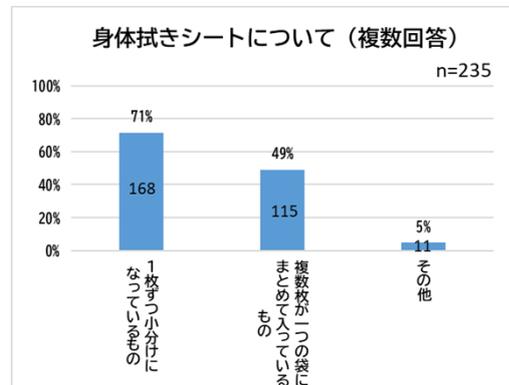
- ・ プロテイン飲料等たんぱく質を補うもの
- ・ 老人や乳幼児および病人用の栄養補助食品
- ・ まず大幅な不足が見込まれる主食の量を増やすべき。主食の配備が出来てからの補助食である。

1 拡充する備蓄物資について

【問】避難者の栄養補助、衛生維持、プライバシーや就寝環境の向上等に必要となる各備蓄品について、具体的に配備するべきと考える仕様を選択してください。



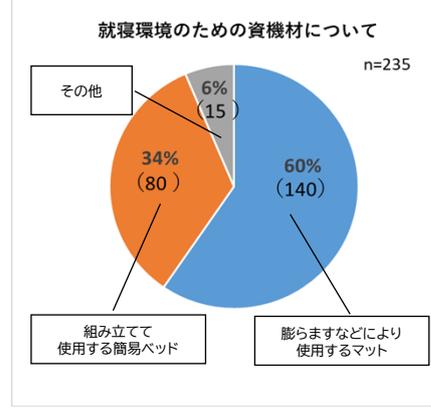
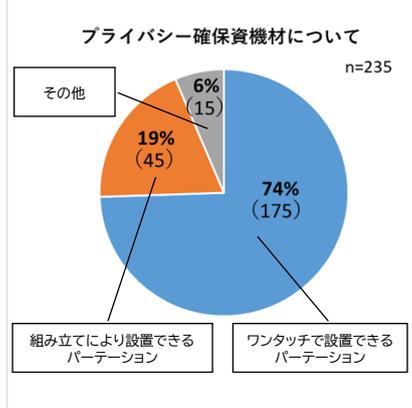
「その他」内容
： 歯間ブラシ、糸ようじ



「その他」内容
： ドライシャンプー
(身体だけでなく髪用として)

1 拡充する備蓄物資について

【問】避難者の栄養補助、衛生維持、プライバシーや就寝環境の向上等に必要となる各備蓄品について、具体的に配備すべきと考える仕様を選択してください。

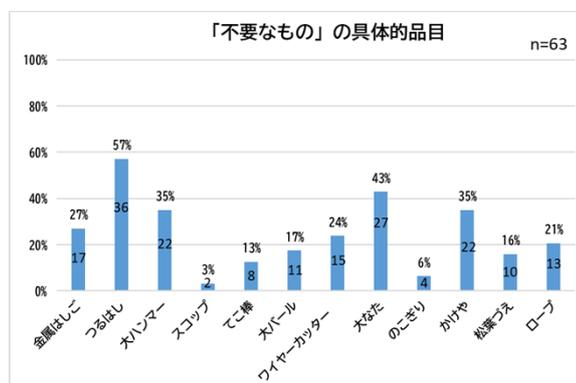
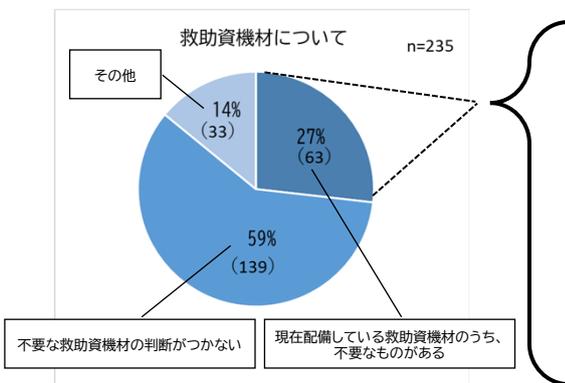


「その他」内容
：避難者の物入れとなるロッカーなど

「その他」内容
：インフレーターマット、耐荷重の優れたものなど

2 見直し対象資機材・備蓄品の課題等について

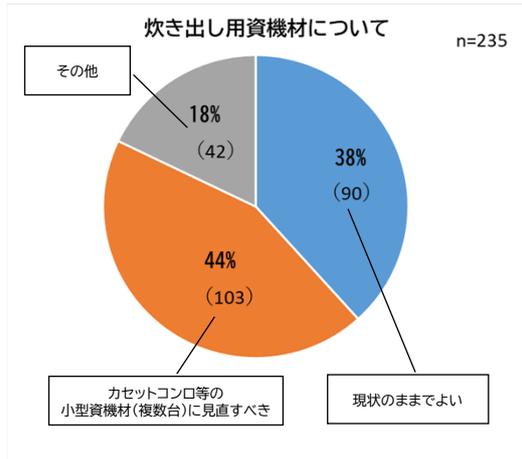
【問】回収対象とすべき資機材や現在の備蓄品の課題などについて、具体的に考えられる内容について選択・記入してください。



「その他」内容：
 ・現状のままで良い、不要なものはない（いざという時に役立つと思う）
 ・消防団に配備されている資機材や備品等は基本必要ないと思う
 ・配備されている資機材は有用なものもあるが、使いこなせる人材が高齢化しているという課題がある

2 見直し対象資機材・備蓄品の課題等について

【問】回収対象とすべき資機材や現在の備蓄品の課題などについて、具体的に考えられる内容について選択・記入してください。



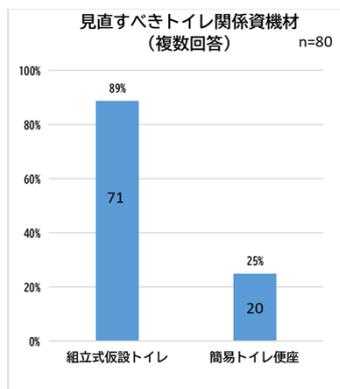
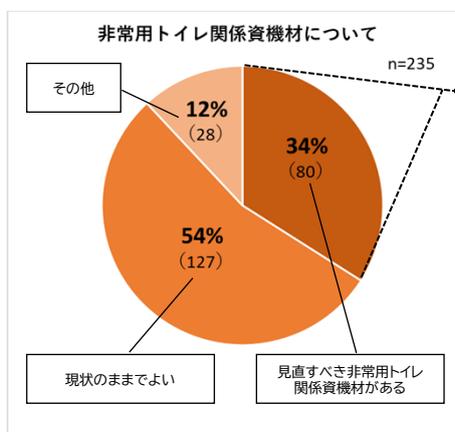
「その他」の内容：

- ・ 大釜など使い慣れていないもので調理するのは難しいため、使い慣れた鍋などを複数準備した方が良い。
- ・ 現状のものにプラスして、カセットコンロ複数配備し、併用する体制が良い。
- ・ カセットコンロを追加で配備してほしい。

など

2 見直し対象資機材・備蓄品の課題等について

【問】回収対象とすべき資機材や現在の備蓄品の課題などについて、具体的に考えられる内容について選択・記入してください。



「その他」の内容：

- ・ 配備資機材はそのままが良いが、保管容積を必要とするトイレ機材は、備蓄庫外の別の場所に専用の保管場所を設置することを検討して欲しい。
- ・ 現状に追加して、男子小便器セットを追加してほしい。
- ・ 汚物用に消臭機能付きの黒ビニール袋を配備して欲しい。